

小牧市協働提案事業

入場無料  
マスク着用

第四回

300人限定  
先着順  
整理券(12:15~)

桃花台音楽まつり

JAZZ LIVE

後藤浩二 クァルテット

2023/3/5 (日) 開場/13:15  
開演/14:00

小牧市東部市民センター講堂



<演奏予定曲>

Fly Me To the Moon  
What a Wonderful World  
Caravan  
他

共催:桃花台を考える会、小牧市

後援:桃花台区長会、桃ヶ丘小学校区地域協議会、中日新聞社

協賛:あおい交通(株)、旭産業(株)、新井内科クリニック、  
(株)三喜工務店、(株)マスターズ、(株)名菱運輸

## 【演奏者の紹介】

### 後藤 浩二 (Piano)

1973年名古屋市生まれ。4歳よりクラシックピアノを始め、南山大学入学と同時にジャズに傾倒、在学中より演奏活動を開始。2004年には小曽根真プロデュースによる、伊藤君子 (Vo) のアルバム『一度恋をしたら〜Once You've Been In Love』に4曲参加。2007年Harvey Mason(ds),Larry Grenadier(b)とニューヨークで制作されたアルバム『hope』は大きな話題となった。2015年ソロピアノによるアルバム『La Rencontre〜めぐり逢い〜』を発表。2016年〜2019年3月までCBCラジオ「後藤浩二ジャズ魂」のパーソナリティを務める。2019年the EROSの2nd CD「Warm Feelings」を発表。現在は名古屋を拠点に国内外で精力的に演奏活動・作曲活動を行っている。



### Juju Sumire(Vocal)

アメリカ、メキシコ、日本で育ち、様々な音楽の影響を受ける。高校生でアメリカ南部州の教会専属聖歌隊メンバーとなり音楽活動を開始。ゴスペルや中世教会讃美歌に加えてミュージカルやジャズ、ポップスを歌う。カリフォルニアから名古屋に拠点を移しジャズピアニスト後藤浩二のプロデュースで本格的にジャズシンガーとして活動開始。東海、関東、関西、アジアで活動中。

### 島田 剛 (Bass)

日本福祉大学在学中より地元ミュージシャンとのセッションを数多くこなしていく中で腕を磨き、多くの有名ジャズ・ミュージシャンとの共演を経験。プロとして活動を開始する。2002年より、後藤浩二トリオとして3枚のアルバムに参加。またCUGジャズオーケストラ在籍。同バンドで2001年アメリカ西海岸ツアー、Earshot Jazz Festival出演、地元紙で名指しで絶賛される。幅広い音楽観と安定した技術は多くの共演者の信頼を得、また共演を熱望されるミュージシャンの一人である。イマジネーションあふれるエモーショナルな演奏は多くの聴衆の心をつかみ、新しさと懐かしさを感じさせる独特の作曲にも定評がある。2008年ニューヨークにてサクソ奏者マーク・ターナーを迎えてレコーディング。ファースト・リーダー・アルバム『What do you recommend in New York?』発表。



### 黒田 和良 (Drums)

愛知学院大学にてSINGING ALL STARSに入部しドラムを始める。大学卒業後東京代々木に在る、PAN SCHOOL OF MUSICに入学、斉藤純氏に師事する。1年時の成績により小林亜星より奨学金を授与される。卒業後名古屋に帰り名古屋のミュージシャン納谷嘉彦P、小濱安浩TS、和田直G、水野修平P、後藤浩二Pらのバンドに所属し現在多数のバンドのレギュラーとして活躍。CUGジャズオーケストラ3枚のCDに参加。後藤浩二トリオ3枚のCDに参加、浜崎航4CD参加。松本茜との双頭ユニットBig Catch CD参加。矢野沙織ASのツアーメンバーとしても参加。ピルラムゼイAS、佐山雅弘P、寺井尚子Vln、大森昭AS、松島啓之TP等との共演多数。



## 桃花台音楽まつり開催について

3年間にもおよぶ長いコロナ禍のなかで、住民の皆さまには、さぞかしご不自由されていることと存じます。

私たち「桃花台を考える会」は、2015年から活動を開始しました。私たちが住む桃花台が、さらに住みよいまちになるよう、次代を担う子ども達が、住むまちを誇りに思えるように、まちの魅力をつくりだし、新しい住民が住みたいと思うまちづくりを目指して活動を続けています。

その活動のひとつに「音楽のまち桃花台」を掲げ、住民の皆さまとともに文化溢れるまちづくりを実現したいと思い、「桃花台音楽まつり」を立ち上げました。皆さまのご要望もお聞きしながら、上質の音楽が楽しめるよう年2回の開催を計画しております。

今回はアンケートでご要望がありました、ジャズをお楽しみ頂きたいと思えます。ステージと客席が一体となり、躍動感あふれる演奏がコロナ疲れを癒し、住民のつながりや日常の回復の一助になればと祈念しております。

感染予防にご協力を頂きながら、皆さまには生演奏の魅力をたっぷり堪能頂けたらと思っております。

桃花台を考える会代表 鵜飼 順

※東部市民センターにおける演奏会の予定

- ・ 2023/11/中旬 第五回桃花台音楽まつり 中部フィル金管五重奏
- ・ 2024/3/初 第六回桃花台音楽まつり 地元吹奏楽団と合唱のコラボ(予定)

《問い合わせ先》

建部 090-4259-4868